

特別支援学校中学部 保健体育

解答についての注意点

- 1 問題は、特別支援教育に関する大問 **1**、教科等に関する大問 **2**～大問 **5** の各問題から構成されています。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問 **1**～大問 **4** については、マーク式解答用紙に、大問 **5** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問 **1**～大問 **4** の解答は、選択肢のうちから、問題で指示された解答番号の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」としています。問題中では、機関・団体の名称等の固有名詞や、法令や文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記にしています。

1 特別支援教育に関する法令や近年の動向について、次の(1)～(8)の問いに答えよ。

(1)「発達障害者支援法」(平成28年6月一部改正)について、次の①、②の問いに答えよ。

① 次の文は、第二条の条文である。空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(定義)

第二条 この法律において「発達障害」とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害であってその症状が通常 において発現するものとして政令で定めるものをいう。

2 この法律において「発達障害者」とは、発達障害がある者であって発達障害及び により日常生活又は社会生活に制限を受けるものをいい、「発達障害児」とは、発達障害者のうち のものをいう。

3 この法律において「」とは、発達障害がある者にとって日常生活又は社会生活を営む上で障壁となるような社会における事物、制度、慣行、観念その他一切のものをいう。

4 この法律において「」とは、発達障害者に対し、その心理機能の適正な発達を支援し、及び円滑な社会生活を促進するため行う個々の発達障害者の特性に対応した医療的、福祉的及び教育的援助をいう。

	ア	イ	ウ	エ
1	低年齢	社会的障壁	十八歳未満	発達支援
2	低年齢	個人内障壁	十八歳以下	心理的支援
3	高学年	個人内障壁	十八歳未満	心理的支援
4	高学年	社会的障壁	十八歳以下	発達支援
5	高学年	社会的障壁	十八歳未満	心理的支援

② 次の各文のうち、「第一章 総則」の記述の内容として正しいもののみをすべて挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 発達障がい者の支援は、個々の発達障がい者の性別、年齢、障がいの状態及び生活の実態に応じて、切れ目をつけながら行われなければならない。

イ 発達障がい者の支援は、全ての発達障がい者が社会参加の機会が確保されること及びどこで誰と生活するかについての選択の機会が確保され、地域社会において他の人々と共生することを妨げられないことを旨として、行われなければならない。

ウ 国及び地方公共団体は、基本理念にのっとり、発達障がい児に対し、発達障がいの症状の発現後、経過観察の時間をとって、その者の状況に応じて適切に、就学前の発達支援、学校における発達支援その他の発達支援が行われるとともに、発達障がい者に対する就労、地域における生活等に関する支援及び発達障がい者の家族その他の関係者に対する支援が行われるよう、必要な措置を講じるものとする。

エ 国民は、個々の発達障がいの特性その他発達障がいに関する理解を深めるとともに、基本理念にのっとり、発達障がい者の自立及び社会参加に協力するように努めなければならない。

オ 国及び地方公共団体は、発達障がい児が、その年齢及び能力に応じ、かつ、その特性を踏まえた十分な教育を受けられるようにするため、必ず発達障がい児が発達障がい児でない児童と共に教育を受けられるよう配慮しつつ、適切な教育的支援を行う。

- 1 アーオ
- 2 イーエ
- 3 アーウーオ
- 4 イーウーエ
- 5 アーイーウーオ

(2) 次の表は、文部科学省による「主な発達障害の定義について」をまとめたものである。空欄ア～エにあてはまる障がい名として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

障がい名	定義
<input type="text" value="ア"/>	基本的には全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を指すものである。その原因として、中枢神経系に何らかの機能障がいがあると推定されるが、視覚障がい、聴覚障がい、知的障がい、情緒障がいなどの障がいや、環境的な要因が直接の原因となるものではない。
<input type="text" value="イ"/>	3歳位までに現れ、①他人との社会的関係の形成の困難さ、②言葉の発達の遅れ、③興味や関心が狭く特定のものにこだわることを特徴とする行動の障がいであり、中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定される。
<input type="text" value="ウ"/>	年齢あるいは発達に不釣り合いな注意力、及び／又は衝動性、多動性を特徴とする行動の障がい、社会的な活動や学業の機能に支障をきたすものである。また、7歳以前に現れ、その状態が継続し、中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定される。
<input type="text" value="エ"/>	3歳位までに現れ、①他人との社会的関係の形成の困難さ、②言葉の発達の遅れ、③興味や関心が狭く特定のものにこだわることを特徴とする行動の障がいである <input type="text" value="イ"/> のうち、知的発達の遅れを伴わないものをいう。また、中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定される。

	ア	イ	ウ	エ
1	学習障がい	自閉症	注意欠陥多動性障がい	アスペルガー症候群
2	自閉症	高機能自閉症	アスペルガー症候群	学習障がい
3	学習障がい	高機能自閉症	アスペルガー症候群	自閉症
4	高機能自閉症	自閉症	注意欠陥多動性障がい	アスペルガー症候群
5	学習障がい	自閉症	注意欠陥多動性障がい	高機能自閉症

(3) 次の文は、「障害者基本法」(平成23年一部改正)の第一条の条文である。空欄ア～ウに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(目的)

第一条 この法律は、全ての国民が、にかかわらず、等しく基本的人権を享有するかけがえない個人として尊重されるものであるとの理念にのっとり、全ての国民が、によつて分け隔てられることなく、相互にを尊重し合いながらする社会を実現するため、障害者の自立及び社会参加の支援等のための施策に関し、基本原則を定め、及び国、地方公共団体等の責務を明らかにするとともに、障害者の自立及び社会参加の支援等のための施策の基本となる事項を定めること等により、障害者の自立及び社会参加の支援等のための施策を総合的かつ計画的に推進することを目的とする。

	ア	イ	ウ
1	障害の有無	個人と他者	共生
2	障害の有無	人格と個性	共生
3	能力の有無	個人と他者	協働
4	能力の有無	人格と個性	共生
5	障害の有無	個人と他者	協働

(4) 次の各文のうち、「交流及び共同学習ガイド」(平成31年3月 文部科学省)の『交流及び共同学習の展開』のポイントについて述べたものとして正しいもののみをすべて挙げているものはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 学校、子どもたち、保護者等の関係者が、交流及び共同学習の意義やねらい等について、十分に理解する。

イ 担任の判断の下、学校全体ではなく学級単位で取り組む。

ウ 交流及び共同学習の実施、事前の準備、実施後の振り返りについて、年間指導計画に位置付け、計画的・継続的に取り組む。

エ 障がいについて形式的に理解させる程度にとどめ、子どもたちが主体的に取り組む活動にする。

オ 活動後には、活動のねらいの達成状況、子どもたちの意識や行動の変容を評価し、今後の取組に生かす。

1 アーイーエ

2 イーウーオ

3 アーウーオ

4 アーイーウーエ

5 イーウーエーオ

(5) 次の文は、「障害者の雇用の促進等に関する法律」(平成30年7月6日公布)第一条の条文である。文中の空欄ア～エに当てはまる正しい語句の組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

(目的)

第一条 この法律は、障害者の雇用義務等に基づく雇用の促進等のための措置、雇用の分野における障害者と障害者でない者との 及び 並びに障害者がその有する能力を有効に発揮することができるようにするための措置、 の措置その他障害者がその能力に適合する職業に就くこと等を通じてその職業生活において自立することを促進するための措置を総合的に講じ、もつて障害者の を図ることを目的とする。

	ア	イ	ウ	エ
1	均等な機会	待遇の確保	職業リハビリテーション	職業の安定
2	均等な機会	待遇の確保	職業カウンセリング	生活の安定
3	格差の是正	保障の確保	職業カウンセリング	職業の安定
4	格差の是正	待遇の確保	職業リハビリテーション	職業の安定
5	均等な機会	保障の確保	職業カウンセリング	生活の安定

(6) 「特別支援学校小学部・中学部学習指導要領」(平成29年4月告示)について、次の①、②の問いに答えよ。

① 文中の空欄ア～エに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

第1章5節の1の(3)

児童又は生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、 自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、 を要として各教科等の特質に応じて、 の充実を図ること。その中で、中学部においては、生徒が自らの生き方を考え主体的に進路を選択することができるよう、学校の を通じ、組織的かつ計画的な進路指導を行うこと。

	ア	イ	ウ	エ
1	社会的・職業的	作業学習	キャリア教育	職業教育
2	職業的・共生的	作業学習	就労教育	教育活動全体
3	社会的・職業的	特別活動	キャリア教育	職業教育
4	社会的・職業的	特別活動	キャリア教育	教育活動全体
5	職業的・共生的	特別活動	就労教育	職業教育

② 文中の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

第1章第2節の2の(4)

学校における自立活動の指導は、障害による の困難を し、自立し社会参加する資質を養うため、自立活動の時間はもとより、学校の を通じて適切に行うものとする。特に、自立活動の時間における指導は、各教科、道徳科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動と密接な関連を保ち、個々の児童又は生徒の障害の状態や 等を的確に把握して、適切な指導計画の下に行うよう配慮すること。

	ア	イ	ウ	エ
1	生活上または活動上	改善・克服	自立活動教諭	特性及び心身の発達の段階
2	生活上または活動上	改善・克服	教育活動全体	認知の発達の段階
3	生活上または活動上	緩和・改善	自立活動教諭	認知の発達の段階
4	学習上または生活上	緩和・改善	自立活動教諭	特性及び心身の発達の段階
5	学習上または生活上	改善・克服	教育活動全体	特性及び心身の発達の段階

(7)「特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 自立活動編（幼稚部・小学部・中学部）」
（平成30年3月）の自立活動の内容において、発達障がいや重複障がいを含めた障がいのある幼
児児童生徒の多様な障がいの種類や状態等に応じた指導を一層充実するために新設された項目は
どれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 感覚や認知の特性についての理解と対応に関すること。
- 2 他者とのかかわりの基礎に関すること。
- 3 感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること。
- 4 障害の特性の理解と生活環境の調整に関すること。
- 5 状況に応じたコミュニケーションに関すること。

- (8) 次の文は、「大阪府教育振興基本計画における後期事業計画」(2018(平成30)年度～2022年度大阪府)の基本方針の一部である。空欄ア～ウに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。
1～5から一つ選べ。解答番号は

基本方針3 障がいのある子ども一人ひとりの自立を支援します

基本的方向

- 「」教育をさらに推進し、支援を必要とする幼児・児童・生徒の増加や多様化に対応した教育環境の整備をすすめます。
- 障がいのある子どもの の促進に向け、関係機関と連携し、就労をはじめとした支援体制を充実します。
- 「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」の活用を促進し、幼・小・中・高の発達段階の連続性を大切にした一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援を充実します。
- 関係部局が連携し、発達障がいのある子どもへの一貫した支援を充実します。
- における障がいのある子どもが安心して学べる学校づくりの支援に努めます。

	ア	イ	ウ
1	ともに育ち、ともに生きる	自立と社会参加	公立学校
2	ともに育ち、ともに生きる	支援と社会自立	私立学校
3	ともに学び、ともに育つ	自立と社会参加	私立学校
4	ともに学び、ともに育つ	自立と社会参加	公立学校
5	ともに育ち、ともに生きる	支援と社会自立	公立学校

2 中学校学習指導要領（平成29年3月告示）「第2章 第7節 保健体育」の内容について、次の（1）～（5）の問いに答えよ。

（1）「第2 各学年の目標及び内容 体育分野 第3学年 1 目標（1）（2）」について、正しく記載されているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1
 - （1）運動の継続的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の関連性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
 - （2）運動についての自己や仲間の現状を把握し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- 2
 - （1）運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
 - （2）運動についての自己や仲間の現状を把握し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを文章にまとめる力を養う。
- 3
 - （1）運動の継続的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の関連性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
 - （2）運動についての自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- 4
 - （1）運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
 - （2）運動についての自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- 5
 - （1）運動の継続的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の関連性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
 - （2）運動についての自己や仲間の現状を把握し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを文章にまとめる力を養う。

(2)「第2 各分野の目標及び内容 保健分野 2 内容(2)」について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(2) 心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 心身の機能の発達と心の健康について理解を深めるとともに、ストレスへの対処をすること。

(ア) 身体には、多くの器官が発育し、それに伴い、様々な機能が発達する時期があること。また、発育・発達の時期やその程度には、(A)があること。

(イ) 思春期には、(B)の働きによって生殖に関わる機能が成熟すること。また、成熟に伴う変化に対応した適切な行動が必要となること。

(ウ) 知的機能、情意機能、社会性などの(C)は、生活経験などの影響を受けて発達すること。また、思春期においては、自己の認識が深まり、自己形成がなされること。

(エ)(D)は、相互に影響を与え、関わっていること。欲求やストレスは、心身に影響を与えることがあること。また、心の健康を保つには、欲求やストレスに適切に対処する必要があること。

	A	B	C	D
1	平均値	内分泌	精神機能	大脳と筋肉
2	個人差	循環器	人格形成	大脳と筋肉
3	個人差	内分泌	精神機能	精神と身体
4	平均値	循環器	人格形成	精神と身体
5	個人差	内分泌	精神機能	大脳と筋肉

(3)「第2 各分野の目標及び内容 体育分野 第3学年 2 内容」について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

A 体づくり運動

体づくり運動について、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(1) 次の運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、(A)などを理解するとともに、健康の保持増進や体力の向上を目指し、目的に適した運動の計画を立て取り組むこと。

ア 体ほぐしの運動では、手軽な運動を行い、心と体は互いに影響し変化することや心身の状態に気付き、仲間と自主的に関わり合うこと。

イ (B)に生かす運動の計画では、ねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立て取り組むこと。

(2) ～ 略 ～

(3) 体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の(C)動きなどを大切にしようとする事。(D)に貢献しようとする事などや、健康・安全を確保すること。

	A	B	C	D
1	運動の種類	健康	好みに応じた	仲間づくり
2	運動の原則	実生活	違いに応じた	仲間づくり
3	運動の種類	実生活	違いに応じた	仲間づくり
4	運動の種類	健康	好みに応じた	話合い
5	運動の原則	実生活	違いに応じた	話合い

(4)「第2 各分野の目標及び内容 体育分野 第3学年 2 内容 B 器械運動(1)」に関する記述について、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- A マット運動では、回転系や支持系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを構成し演技すること。
- B 鉄棒運動では、支持系や懸垂系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを構成し演技すること。
- C 平均台運動では、体操系やバランス系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを構成し演技すること。
- D 跳び箱運動では、繰り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを構成し演技すること。

	A	B	C	D
1	○	×	×	○
2	×	○	○	×
3	×	×	○	○
4	×	○	×	○
5	○	○	×	×

(5)「第2 各分野の目標及び内容 体育分野 第3学年 2 内容」について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

G ダンス

ダンスについて、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(1) 次の運動について、(A) 踊ったり、みんなで自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの名称や用語、踊りの特徴と表現の仕方、交流や発表の仕方、運動観察の方法、体力の高め方などを理解するとともに、イメージを深めた表現や踊りを通じた交流や発表をすること。

ア 創作ダンスでは、表したいテーマにふさわしい(B)を捉え、個や群で、緩急強弱のある動きや空間の使い方で変化を付けて即興的に表現したり、簡単な作品にまとめたりして踊ること。

イ フォークダンスでは、日本の民踊^{よう}や外国の踊りから、それらの踊り方の特徴を捉え、音楽に合わせて特徴的な(C)や動きと組み方で踊ること。

ウ 現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って(D)で踊ること。

	A	B	C	D
1	感じを込めて	テンポ	ステップ	全身
2	動きを揃えて	イメージ	リズム	全力
3	動きを揃えて	テンポ	リズム	全力
4	感じを込めて	イメージ	ステップ	全身
5	感じを込めて	テンポ	リズム	全身

3 科目「体育」に関連する(1)～(6)の問いに答えよ。

(1) スポーツ基本法に基づく「第2期スポーツ基本計画」(スポーツ庁)の中長期的なスポーツ政策の基本方針の4つの指針の一つについての説明である。文中の空欄A～Eに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 16

2011年制定のスポーツ基本法に基づく第2期スポーツ基本計画は、2017年4月から2022年3月までの5年間における、スポーツ立国の実現をめざす上での重要な指針である。

1 スポーツで「人生」が変わる！スポーツで、楽しく健康で活力ある人生に。

○スポーツ実施率の向上

<数値目標>

成人の週1回以上のスポーツ実施率42.5%※1→(A)%を目標に。

○子どものスポーツの機会の充実・体力向上

<数値目標>

スポーツをしたい生徒58.7%※2→(B)%を目標に。

スポーツが嫌いな生徒16.4%※2→(C)%を目標に。

<具体的な施策(指導内容の改善)>

- 体育・保健体育の学習指導要領の改訂
- 小学校における体育の(D)の導入
- 運動部活動の在り方に関する調査研究
- (E)※3を制度化
- 「幼児期運動指針」の幼稚園や保護者等への普及等

※1 スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査」(平成28年度)

※2 スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」(平成28年度)

※3 学校教育法施行規則第78条の2に基づく学校職員

	A	B	C	D	E
1	65	80	10	専科教員	部活動指導員
2	50	65	10	外部指導者	管理指導員
3	50	80	8	専科教員	管理指導員
4	50	65	10	外部指導者	部活動指導員
5	65	80	8	専科教員	部活動指導員

(2) スポーツにおける技術や技能などの記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 球技や武道などのように、たえず変化する状況のなかで用いられる技術をオープンスキルという。
- B 運動をおこなったとき、運動した結果の情報が直接的、間接的に運動した人に戻されることをフィードバックという。
- C 心拍数が毎分180拍程度の運動強度のランニングを短い休息时间（不完全休息）をはさんで繰り返すトレーニングをレペティショントレーニングという。
- D 技能がある程度向上すると、次のステップに進むまでに一時的な停滞や低下の時期が訪れる。この停滞をスランプ、低下をプラトーという。
- E 難度や強度の高い運動をおこなうと、最初は疲労によって一時的に体の機能が低下するが、適度な休養を取ることによって前よりも高いレベルにまで回復する。その性質を超回復という。

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	×	○
2	×	○	○	○	×
3	○	×	×	○	○
4	○	○	○	×	×
5	×	×	○	○	○

(3) 「学校体育実技指導資料 第10集 器械運動指導の手引」(平成27年3月文部科学省)に記載されている技の指導の要点における指導の流れについて、順番が誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 (平均台運動) 開脚跳び → 交差跳び → 前後開脚跳び
- 2 (マット運動) ゆりかご → 後 転 → 伸膝後転
- 3 (鉄棒運動) 逆上がり → 後方支持回転 → 後方伸膝支持回転
- 4 (マット運動) 前 転 → 開脚前転 → 倒立伸膝前転
- 5 (跳び箱運動) 台上前転 → 首はね跳び → 前方倒立回転跳び

(4) 「日本陸上競技連盟競技規則」のリレー競走における記述A～Eについて、正しいものを全て挙げているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

A	著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。 出典：日本陸上競技連盟ウェブページ 日本陸上競技連盟競技規則 (https://www.jaaf.or.jp/about/rule/) 259ページから261ページまで
B	
C	
D	
E	

- 1 A、C、D
- 2 A、C、E
- 3 A、B、E
- 4 B、C、D、E
- 5 A、B、C、E

(5) 「(公財)日本水泳連盟 競泳競技規則」の記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

A	著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。 出典：公益財団法人日本水泳連盟ウェブページ 競泳競技規則 (https://www.swim.or.jp/about/rule.php) 12ページ, 13ページ, 15ページ, 21ページ
B	
C	
D	
E	

	A	B	C	D	E
1	○	×	×	○	×
2	×	×	×	○	○
3	○	○	×	○	×
4	○	×	○	×	○
5	×	○	○	×	○

(6) (公財) 日本卓球協会が示す卓球の基本的なルールにおける記述A～Dについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

A
B
C
D

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：公益財団法人日本卓球協会

卓球の基本的なルール (<http://www.jtta.or.jp/about/tabid/107/Default.aspx>)
3 ページ, 4 ページ

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	×	○	×	○
3	○	×	○	×
4	×	×	○	○
5	○	×	×	○

4 科目「保健」に関連する(1)～(7)の問いに答えよ。

(1) インフルエンザにおける記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A インフルエンザは、インフルエンザウイルスを病原とする気道感染症である。
- B 学校保健安全法施行規則において、インフルエンザは第3種の感染症に定められている。
- C 学校保健安全法施行規則において、インフルエンザ（特定鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）は、発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日（幼児にあっては3日）を経過するまで出席停止とされている。
- D インフルエンザウイルスにはA、Bの2型がある。
- E インフルエンザワクチンの接種については、13歳未満は2回接種で、1回接種後よりも2回接種後の方がより高い抗体価の上昇が得られる。

	A	B	C	D	E
1	○	×	○	○	×
2	○	○	○	×	×
3	○	×	○	×	○
4	×	○	×	×	○
5	×	○	×	○	○

(2) 「熱中症環境保健マニュアル2018」(環境省)の、熱中症に関する記述について、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 熱中症とは、体温を平熱に保つために汗をかき、体内の水分や塩分(ナトリウムなど)の減少や血液の流れが滞るなどして、体温が上昇して重要な臓器が高温にさらされたりすることにより発症する障害の総称。
- 2 高温、多湿、風が弱い、輻射源(熱を発生するもの)がある等の環境では、体から外気への熱放散が減少し、汗の蒸発も不十分となり、熱中症が発生しやすくなる。
- 3 厚生労働省人口動態統計では、熱中症による死亡数は、1993年以前は年平均67人だが、1994年以降は年平均492人に増加している。
- 4 熱中症の重症度・緊急度から見れば熱中症は、I度～IV度に分類され、IV度は、「入院して集中治療の必要性のある重症」に分類される。
- 5 暑さ指数(WBGT)とは、特に高温環境の指標として労働や運動時の熱中症の予防措置に用いられている指標であり、乾球温度、湿球温度および黒球温度を用いて算出される。

(3) 「救急蘇生法の指針2015(市民用)」(厚生労働省)の一次救命処置における記述について、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 誰かが突然倒れるところを目撃したり、倒れているところを発見した場合は、まず周囲の状況が安全かどうかを確認します。
- 2 呼吸の観察には10秒以上かけないようにします。約10秒かけても判断に迷う場合は、普段どおりの呼吸がない、すなわち心停止とみなしてください。
- 3 圧迫のテンポは1分間に80～100回です。胸骨圧迫は可能な限り中断せずに絶え間なく行います。
- 4 AEDの音声メッセージが「ショックは不要です」の場合は、ただちに胸骨圧迫から心肺蘇生を再開します。「ショックは不要です」は、心肺蘇生が不要だという意味ではないので、誤解しないでください。
- 5 乳児は体が小さいため、成人と同じパッドを使うさいには体の前後に貼るなどパッド同士が接触しないように工夫が必要です。

(4) 自転車に係る主な交通ルールに関する記述について、誤っているものはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 自転車は軽車両であり、車両の一種です。ただし、自転車を押して歩いている者は歩行者とみなされます。
- 2 自転車は、歩道と車道の区別のある道路では、車道を通行しなければいけません（ただし、自転車道があれば、自転車道を通行しなければいけません。また、著しく歩行者の通行を妨げることとなる場合等を除き、道路の左側部分に設けられた路側帯を通行することができます。）。
- 3 自転車は、道路標識等により認められている場合を除き、他の自転車と並進してはいけません。
- 4 児童・幼児を保護する責任のある者は、児童・幼児を自転車に乗車させるときはヘルメットをかぶらせるように努めなければいけません。
- 5 自転車は、車道通行が原則ですが、道路標識等により自転車が当該歩道を通行することができることとされているときに限り、歩道を通行することができます。ただし、自転車は歩道の中央から車道寄りの部分を徐行しなければならず、歩行者の通行を妨げることとなるときは一時停止しなければいけません。

(5) 臓器提供において、心臓が停止した死後に提供できる臓器の正しい組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- | | | | |
|---|----|----|--------|
| 1 | 心臓 | 肺 | 肝臓 |
| 2 | 肝臓 | 腎臓 | 脾臓 |
| 3 | 腎臓 | 脾臓 | 眼球（角膜） |
| 4 | 心臓 | 小腸 | 眼球（角膜） |
| 5 | 心臓 | 肺 | 小腸 |

(6)「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」((公財)日本学校保健会)のアレルギーに関する記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 平成19年4月に文部科学省が発表した「アレルギー疾患に関する調査研究報告書」によると、平成16年6月末時点で、公立の小、中、高等学校に所属する児童生徒のアレルギー疾患の有病率は、食物アレルギーが最も多い。
- B アレルギーとは、本来人間の体にとって有益な反応である免疫反応が、逆に体にとって好ましくない反応を引き起こすことである。
- C 食物アレルギーとは、一般的には特定の食物を摂取することによって、皮膚・呼吸器・消化器あるいは全身性に生じるアレルギー反応のことをいう。
- D 食物アレルギーの原因食物は多岐にわたり、学童期では鶏卵、乳製品だけで全体の約半数を占めるが、実際に学校給食で起きた食物アレルギー発症事例の原因食物は、甲殻類(エビ、カニ)や果物類(特にキウイフルーツ)が多くなっている。
- E アレルギー反応により、じんましんなどの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、ゼーゼー、呼吸困難などの呼吸器症状が、複数同時にかつ急激に出現した状態をアナフィラキシーという。

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	×	○
2	×	○	○	○	○
3	○	×	×	○	×
4	×	○	×	×	○
5	○	×	○	×	×

(7) 「児童・生徒の交通事故」(平成30年3月警察庁交通局)における「中学生・高校生自転車乗
中の交通事故」に関する記述A～Eについて、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、
正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 学年別死者数、死傷者数はいずれも高校1年生が一番多い。
- B 月別死傷者数は、4月から増加し、5月～7月が多い。
- C 通行目的別死傷者数は、登校中より下校中の方が多い。
- D 事故類型別死傷者数では、右左折時が最も多い。
- E 自転車通学の生徒に対する損害賠償責任保険等の加入確認の実施率は、高校よりも中学校の
方が高い。

	A	B	C	D	E
1	○	×	○	○	○
2	×	○	○	×	○
3	×	○	○	×	×
4	○	○	×	×	×
5	○	×	×	○	○

5 次の(1)～(12)の問いに答えよ。

(1) 次の文は、競技種目についての記述である。空欄A～Iに入る適切な数字を答えよ。

- ・女子(一般、U20、U18)のハードル競走における標準距離は、(A) mと400mである。400mハードルにおいて、各レーンには(B) 台のハードルを配置する。
- ・バスケットボール3 x 3の試合時間は10分間の(C) ピリオドで競技時間が終了した時点で得点の多いチームが勝ち。
※どちらかのチームが(D) 点以上得点した場合、その時点で試合は終了となり、そのチームを勝ちとする。
- ・カーリングのチームは(E) 人で構成する。各プレイヤーは、毎エンド相手と交互に(F) 投続けてデリバリーする。
- ・ハンドボールでフリースローライン((G) mライン)は破線で、ゴールエリアラインより3m外側に引く。
- ・ウィルチェアラグビーは男女混合の競技で1チームは最大(H) 名で編成され、コート上には(I) 名が出場します。

(2) 柔道の試合において、主審の宣告として次のA、Bの動作はそれぞれ何を示すか答えよ。

A 片腕を体の側方で、肩の高さに掌を下に向けて挙げる。

B 試合者に向かって上体を曲げ、試合者の方へ掌を下に向けて片腕を挙げる。

(3) 次のバスケットボールの記述について、空欄A、Bに入る適切な語句を答えよ。

- ・プレイヤーがあらかじめ任意の位置を占めることによって、ボールをコントロールしていない相手チームのプレイヤーが、コート上の望む位置に行くことを遅らせたり妨げたりしようとするプレーを(A) という。
- ・(B) とは、ボールを持っていてもいなくても、無理に進行して相手チームのプレイヤーのトルソー(胴体)に突き当たったり押しのかたりする不当な体の触れ合いのことである。

(4) 次のスポーツクライミングの記述について、空欄A～Cに入る適切な語句を答えよ。

- ・(A) 種目：高さ5 m以下の壁に設定された複数のコースを、制限時間内にいくつ登れたかを競う競技です。制限時間内であれば複数回トライできますが、少ない回数で登ることも重要な要素です。
- ・(B) 種目：いかにはやく駆け上がることができるか。そのためにトレーニングを積み重ね、コンマ数秒を競い合うスプリント競技です。
- ・(C) 種目：スポーツクライミング競技の中で最も古い歴史を持つ種目です。ロープで安全が確保された競技者が十数メートルの壁に設定されたコースを登り、その到達高度を競う競技です。

(5) 「オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料」(スポーツ庁)における記述について、空欄A～Iに入る適切な語句を答えよ。

- ・2020年に東京で行われるオリンピック・パラリンピックは三つの基本コンセプトで開催されます。
1. 全員が (A) 2. (B) と調和 3. 未来への継承
- ・オリンピックは世界最大のスポーツの祭典です。全世界から最高峰のスポーツ選手が集まり、力の限り競技に取り組む姿は、私たちの心を魅了します。
また、同時に、オリンピックは、「スポーツを通して心と体をきたえ、世界中の人と交流して平和な世界を築いていこう」という考えのもと行われるスポーツの大会でもあります。この考えのことを「(C)」と言います。
このオリンピックの精神を推し進める運動が「(D)」で、その活動の頂点が「オリンピック競技大会」です。
- ・国際パラリンピック委員会 (IPC) は、(E) (パラリンピックに出場した選手) たちに秘められた力こそが、パラリンピックの象徴であるとし、以下の四つの価値を述べています。
1. (F)：マイナスの感情に向き合い、乗り越えようと思う精神力
2. 強い意志：困難があっても、諦めず限界を突破しようとする力
3. (G)：人の心を揺さぶり、駆りたてる力
4. 公平：(B) を認め、創意工夫すれば、誰もが同じスタートラインに立てることを気づかせる力
- ・(H) とは、競技能力を増幅させる可能性がある手段(薬物あるいは方法)を不正に使用することであり、スポーツの基本理念である (I) に反する行為です。

(6) J S C (日本スポーツ振興センター) は、平成26年からユニットを設置し、八百長・違法賭博、ガバナンス欠如、暴力等の様々な脅威からスポーツにおける誠実性等を守る取組みをしている。この「スポーツが様々な脅威により欠けるところなく、価値ある高潔な状態」をさす言葉は何か答えよ。

(7) 母体保護法について、空欄 A・B に入る適切な語句を答えよ。

(定義)

第二条 この法律で (A) とは、生殖腺を除去することなしに、生殖を不能にする手術で厚生労働省令をもつて定めるものをいう。

2 この法律で (B) とは、胎児が、母体外において、生命を保続することのできない時期に、人工的に、胎児及びその附属物を母体外に排出することをいう。

(平八法一〇五・平一一法一六〇・一部改正)

(8) 流産における記述について、空欄 A～C に入る適切な語句を答えよ。

- ・妊娠は成立するが流産や早(死)産を繰り返して生児が得られない状態を (A) という。
- ・連続して2回流産を繰り返す状態を (B) といい、連続して3回以上流産を繰り返す状態を (C) という。

(9) 低用量ピルによる避妊効果における記述について、空欄 A～D に入る適切な語句を答えよ。

- ・ (A) を抑制することで妊娠を避ける。
- ・ (B) を変化させ、精子の進入を防ぐ。
- ・ (C) の増殖を抑制し、受精卵が (D) しにくい状態にする。

(10) H I V の感染経路を3つ答えよ。

(11) 厚生労働省が策定した指針に基づいた取組みである「T H P」について、正式名称及び概要を記述せよ。

(12) セルフメディケーションを説明せよ。

